

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

提出（任意）期限：2025年1月17日迄

貴園名	のだのこども園						
活動名	ゴーヤカーテン						
参加対象（実働）	年齢	5才児	クラス数	1	合計	23	名
実施期間	開始日	5/9	終了日	10/28	実施延べ日数	約170	日

活動のテーマ	ゴーヤを活用したエコ活動について体験を通して考える
--------	---------------------------

活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・そらべあ絵本を読み環境について考える。 ・動画を視聴し、北極の水の様子ホッキョクグマの暮らしを知る。 ・絵本「みどりのカーテンを作ろう」を読んで、ゴーヤカーテンが地球温暖化を防ぐための一つになると知る。 ・ゴーヤ苗植え、土づくり（良い土にはミミズがいることを知る） ・絵本「育てて発見！ゴーヤ」を読んで、ゴーヤが熟れると赤くなり爆発するという成長の過程を知る。 ・水やり、観察（ツル、花、実、土）、摘心 ・ゴーヤクッキング（「無限ゴーヤ」包丁でゴーヤを切る、種取り、揉み、混ぜて完成）を計3回行う。 ・ゴーヤの種取り（赤い種はアリの大好物だと知る） ・葉っぱを使った遊び（かくれんぼ、制作の素材） ・ツルと葉で冠づくり（処分する前に活用の仕方を考える）
-------	--

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

<p>・土から自分たちで作ったことで、様子を気にかけるきっかけになった。名前をつけて愛着を持ったり、水やりを率先して行ったりする姿があった。食育を複数回行ったことでゴーヤについて抵抗感が減った子どもが多く、実ができる、花が咲くなど育てていく上で見られるゴーヤの成長を喜ぶ様子が見られた。</p> <p>・SDGsについて考えるきっかけになったことで、日々の様子でもさまざまな出来事への向き合い方、見方に変化があった。落ちていた素材を見て「何かに変身できそう」という視点で見られるようになる、海の水がなくならないように水の使う量を考える、食育から世界の飢餓について考え、嫌いだから食べないではなくまずは味を知ってみようとするなどの姿が見られた。自分だけの世界ではなく、周りのこと、周りの人への意識をするきっかけになったのではないかと感じる。</p>

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

<p>・ゴーヤの生育・日除け効果 昨年度と場所を変え、一日中日が当たる場所ではなく、午後に西陽が当たりすぎない2階のテラスで生育を行った。昨年度よりも、直接的な日差しは抑えられたので、生育するスピードが早く感じた。しかし、猛暑が連日続き、肥料や水を与えても生い茂るようなカーテンにすることは難しかった。生い茂る量は少なくとも日陰は作ることができたので、日向と日陰の違いを実際に感じることはできた。テラスがどうしても暑くなりすぎてしまうので、1階もしくは、植木鉢を底上げしてテラスからもう少し離れるようにして育てればもっとゴーヤが育ちやすいのかもしれない。</p> <p>・SDGsを考えるきっかけ ゴーヤの葉っぱやつるを活用する捨てない暮らしの実践、水やりをするときに水を出したままにするともったいないと気づく安全な水が出ない地域もあると知る、クッキングを行い食について考え、満身に食べられない人たちもいると知る、地球温暖化の話からエネルギーについて考えるなど、ゴーヤの一連の活動をきっかけにSDGsについて考えるきっかけがたくさん生まれた。最初から最後まで活動を自分たちで行ってきたからこそ気づけること、感じられることがあると思った。来年度以降も、このように継続して終わりまで責任持つてできるような活動をするには子どもたちの学びや成長につながると思うので、続けていきたい。</p>

©特定非営利活動法人そらべあ基金

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

提出（任意）期限：2025年1月17日迄

貴園名	のだのこども園
-----	---------

	タイトル	ふかふかの土づくりと苗植え
	<p>5/9ゴーヤの土づくりを行なった。ゴーヤが元気よく育つよう、ふかふかのベットみたいな土を目指して子どもたちと作った。植えた苗は、名前をつけてみることに。名付けると、愛着が湧いてきて子どもたち。自分たちから気づいて水をあげてくれるようになる。</p>	

	タイトル	無限ゴーヤ作り（クッキング）
	<p>ゴーヤの中には白いワタが入っていることを知る。最初は苦手だったゴーヤ。段々と食べてみたいと思う子が増えていき、食べると美味しい！の声も増えてきた。3回目のクッキングの時には、「塩抜きする前の苦い味を知ってみたい！」と積極的な様子が見られた。</p>	

	タイトル	ゴーヤ冠
	<p>10/28ゴーヤカーテン撤収の日。何人かの子どもたちが一緒に手伝ってくれた。育ったゴーヤのつるたちをすぐ捨ててしまうのは勿体無い。保育者が”ゴーヤ冠”を作ると、お姫様のように冠をつけて歩く子どもたち。もう終わりだと思ったものがまだ使えると知った時間だった。</p>	

活動中の写真3点以上（緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上）を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内にしてください

©特定非営利活動法人そらべあ基金

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	認定こども園 のいち幼稚学園					
活動名	緑のカーテン					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	20名
実施期間	開始日	4月	終了日	9月25日	実施延べ日数	約160日

活動のテーマ	今年度はゴーヤを育てるところから食育を通し環境問題を考え、SDG s を取り組むきっかけ作り
活動の内容	ゴーヤ栽培

- ・カーテンによる乳児組の室温低下。
- ・ゴーヤの栽培
 - プランターに石を敷く
 - 土と肥料を混ぜる
 - 苗を植える
 - 水やりをし、生長観察を行う。
- ・植物を育てることにより、環境への興味、関心を深めること。
- ・「もったいないばあさん絵本」「そらべあ紙芝居」を使用し、子どもたちに分かりやすくSDG s について伝える。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- ・栽培を通して、植物の生長を期待し、水やりを楽しむ姿が見られた。
- ・背丈より高く育ったゴーヤですが、暑い日が続く、枯れてしまった。ゴーヤの実がなることを楽しみにしており、残念がる子どもも多かったため、新聞を使って思い思いのゴーヤを作った。
- ・それ以降、廃材を使った製作遊びに興味をわき、イメージを膨らませて楽しむ姿が増えている。
- ・プランターの土にラディッシュを植え、違う植物の生長も楽しむことができた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- ・3年間で取り組んできた、E C O活動を来年度以降も職員に引継ぎ、年長児を中心にE C O活動に取り組んでいきたい。

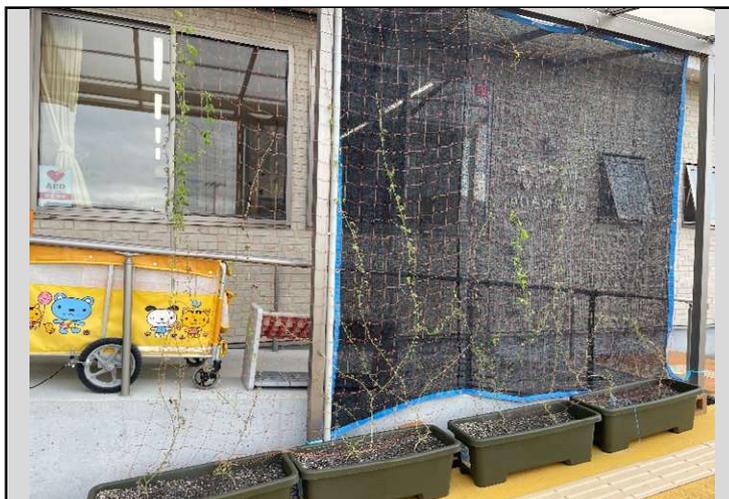
【そらべあちゃんの日】 実施報告書（写真）

終了

貴園名	認定こども のいち幼稚学園
-----	---------------

	タイトル	石集め
プランターの底に石を敷き詰める。		

	タイトル	栽培
苗を植え、水やりをし、生長を喜ぶ。		

	タイトル	猛暑
暑い日が続き、ゴーヤが枯れてしまった。		

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください
写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください
写真は、JPGファイルで、2MB以内にしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	あゆみの森共同保育園					
活動名	A.緑のカーテン					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	10名
実施期間	開始日		終了日		実施延べ日数	日

活動のテーマ	地球温暖化や環境問題について考える・育てたもので食育活動
活動の内容	

- ・そらべあ絵本を読みながら地球温暖化について考える。
- ・ゴーヤの苗植え(地球の為になる物を考え、緑のカーテンについて話しをしてから植える。)
- ・水やり・観察(ツル、花、実)(色・形・匂い等)
- ・ゴーヤの収穫
- ・ゴーヤのカーテンの日向で涼しさを体感する。
- ・ゴーヤでクッキング(ゴーヤサラダ作り)
- ・ゴーヤでスタンプ(夏祭りで出店に来てくれた子にゴーヤスタンプを押して楽しんだ。)
- ・ツル、葉でリースを作り、土俵に見立ててお相撲大会をして遊ぶ。(捨ててしまう前に遊べることを経験する。)

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- ・自分たちで育てたゴーヤを料理して食べると、育てる前は「ゴーヤ苦手」と言っていた子どもも、「食べれたよ!」「ゴーヤ美味しい」と食べられる姿があった。
- ・年長児が育てていると、小さいクラスの子どもたちも「なんしよると?」と興味を持っていた。「ゴーヤはどう出来るか知っとる?」「ゴーヤのお花は白くて真ん中は赤色なんよ」と、ゴーヤの成長過程を見た子どもたちが伝えたり、そらとべあの話をしたりしていた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- ・ゴーヤのカーテン作りを通して、地球温暖化やエコ活動に興味を持つことができた。今後も興味や関心を深めていけるように計画していきたいと思う。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	あゆみの森共同保育園
-----	------------

	タイトル	土づくり・苗植え
	<p>〈土づくり〉 大きなタライに培養土・腐葉土・肥料を入れ、手やスコップで丁寧に混ぜた。土の感触を楽しみながら熱心に混ぜていた。</p> <p>〈苗植え〉 ゴーヤの苗を初めて見る子どももいた。プランターの土に穴を掘り、苗が折れないように丁寧に優しく植えていた。最後に土を被せて優しく押さえ、みんなで水をあげた。</p> <p>支柱も園の山でとれた竹で作った。竹の一番上まで伸びるかな？と楽しみな子どもたちだった。</p>	

 <div style="position: absolute; top: 50px; left: 160px; border: 1px solid black; padding: 2px;">7月下旬</div> 	タイトル	ゴーヤの収穫・涼しさを体感
	<p>子どもたちは、毎日朝・夕「大きくなーれ」と成長を楽しみに水やりを張り切って行っていた。「葉っぱが大きくなった」「ちょっとつるが伸びたよ」と毎日楽しんで観察していた。だんだんツルが伸び成長して白と緑の2種類のゴーヤが30本程実り、収穫できた。色や形、においなどゴーヤの観察をした。ゴーヤが元気に育ち竹の上まで伸びた。緑のカーテンの後ろが陰になり「涼しいね」と集まって遊ぶ子どもたちの姿があった。</p>	

 <div style="position: absolute; top: 765px; left: 255px;">画1</div> 	タイトル	ゴーヤで料理！ 相撲大会！
	<ul style="list-style-type: none"> ・ “ゴーヤサラダ” を作った。ゴーヤの中身を見たり、切り方を学んだりした。食べてみると「白色のはちょっと苦くない」と話してくれた。 ・ ゴーヤのツルをとって子どもたちで繋ぎ合わせ土俵に見立て相撲大会を楽しんだ。「ゴーヤのツルで作れると！」と驚く子どもたちだった。年長児以外の子どもも集まってきた。 	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内にしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	みんなのき三山木こども園						
活動名	A.緑のカーテン						
参加対象（実働）	年齢	3～5歳児	クラス数	3	合計	78	名
実施期間	開始日	4月25日	終了日	8月22日	実施延べ日数	120	日

活動のテーマ	植物の持つ特性に触れる
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ●環境について考える（地球温暖化についての紙芝居（そらべあ基金でいただいたもの）を読みながら考えるきっかけ作りをする） ●ゴーヤの苗植え ●水やり・観察（葉の様子・ツルの伸びる様子や長さ・花・実・色の変化・匂いなど） ●グリーンカーテンの温度差チェック（日なたとグリーンカーテンの下での温度差） ●収穫・調理（感触・断面観察・種、わた取り・切る・焼く・食べる） ●花や葉を用いて染色（ゴーヤの花や葉を使って布や和紙を染める） ●熟したゴーヤの収穫・観察（種や実の色の違いを知る） ●ツルでリース作り（収穫後のツルを使って制作遊びを楽しむ）
園の様子・変化	<p>活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そらべあが園に来てくれて実際に触れ合ったことで、「泣いていた」「悲しそうだった」などの感想と共に「なんとかしてあげたい」という気持ちが子どもたちの中で膨らむ姿が見られた。 ・自分たちで土を混ぜ苗の植え付けを行い園庭で育てることで自発的に水やりをしたり、日々成長を楽しむ姿が見られた。 ・実の色が変わって行く様子を見て、“なぜ色が変わったのか・食べられるのか”など疑問を持ち考える姿が見られた。
今後の活用	<p>来年度の活動に活かしたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猛暑のためか全体的に生育が悪かったと感じる。小さな実しかできなかつたり、大きくなる前に変色してしまったりしていた。 ・成長が悪いことで十分なカーテンにはならず温度の変化もわかりにくかったため、水やりをしっかり行う、肥料をこまめに入れるなどが必要と感じた。 ・ゴーヤの収穫が終わった後に子どもたちと一緒に、網に巻き付いたツルを外したりプランターを片付けたりすることで感謝の気持ちを感じることはできたが、枯れてしまう前にツルを遊びの中に取り入れるなど、違う活用方法を考えることができたらいと感じた。

【そらべあちゃんの日】 実施報告書（写真）

終了

貴園名	みんなのき三山木こども園
-----	--------------

 	タイトル	土づくり・苗植え
	<p>4/25 そらべあが来てくれた時のことを思い出す。 ・どんな話だったかを聞くと「泣いていた」「氷が溶けるから」「暑いから」など思い出す様子が見られた。 ・どうしたらいいかを話し合い「冷たくすればいい」ということになった。 <苗植え> ・土や肥料を見せると両手を使って丁寧にプランターに移す様子が見られた。 ・苗を入れた後「なんか匂いがする」と手を鼻に近づける姿が見られた。 ・「水あげる？」と積極的に水やりをする姿が見られた。</p>	

 	タイトル	育ち・収穫
	<p><育ち> ・伸びてきたゴーヤをじっくりと観察し、葉っぱを見て「大きなカエデの葉っぱみたい」と形に興味を持ったり、ゴーヤの間から顔を出し「カーテンになってきたな」と嬉しそうに話す姿が見られた。 ・水やりの時に「ゴーヤのあかちゃんできてる」「こっちにもあるで」と見つけて教えてくれる姿が見られた。 <収穫> 成長を楽しみにしていたこどもたちはゴーヤができるとすぐに教えてくれた。収穫したゴーヤは醤油で食べたり、油で揚げたりすることで「苦い」や「食べやすい」など色々な感想が聞かれた。</p>	

   	タイトル	温度の変化
	<p>・日がよく当たる場所で温度を測ってみると35.8℃だった。その後緑のカーテンの中に入り温度を測ってみると35.1℃で温度が下がっていた。 ・実際に場所を移動してみると「ちょっと涼しい」「影ができてからかなあ」と感じたことを教えてくれる姿が見られた。</p>	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください
 写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください
 写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

提出期限：2025年1月17日迄

貴園名	認定こども園みどりの森					
活動名	ゴーヤーで緑のカーテンを作ろう					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	35	合計	35名
実施期間	開始日	5月27日	終了日	10月	実施延べ日数	150日

活動のテーマ	緑のカーテンから頂く恵み
--------	--------------

活動の内容	ゴーヤーの栽培、緑のカーテン作り、ゴーヤーの味比べ、ゴーヤーの調理
-------	-----------------------------------

・5月。ゴーヤーの苗や絵本が届き、子どもたちに絵本でゴーヤーの生長過程や、緑のカーテンができること、その効果などを伝えた後、自分たちのクラスの窓に沿ってツルが這うように、苗を子どもたちと植えた。
・毎日のように、ゴーヤーの生長の様子を見ながら、水やりや、肥料を与えたりした。
・7月ゴーヤーの葉が茂り、緑のカーテンができあがり、さらにゴーヤーの実もなり始めた。子どもたちは、絵本にあったように、ゴーヤーの色が熟すにしたがって変化すること、中の種が赤色になる状態を見てみたいと言ったため、ゴーヤーが熟すのを待ち、緑のゴーヤー、白いゴーヤー（種類の違うゴーヤー）、黄色いゴーヤー（熟したゴーヤー）の違いを比べることにした。
・色の違うゴーヤーは、それぞれ薄切りにして食べ、味比べを行った。種は採取し、乾燥させた。種の周りのゼリー状の部分も食べてみた。
・味比べ後のゴーヤーは、どんな料理をしたら美味しいか、子どもたちと調べ、レシピを考えて、唐揚げにした。
・枯れたゴーヤーの葉は、来年に向け、良い土ができるようにと畑の土に漉き込んだ。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

・ゴーヤーの苗が届いた際に、そらべあ記念式典のことを振り返り、温暖化についても一度話題になった。また、ゴーヤーの栽培の際にも、そらべあ結び付け、親しみを持って栽培し、「そらべあちゃんの氷、大丈夫かな？」などと気に掛ける姿があった。
・ゴーヤーで緑のカーテンができると、隣のクラスよりも自分たちのクラスが涼しいのは、緑のカーテンのおかげと話す子もいた。エアコンに頼るだけでなく、本来の自然からの恵みを享受することで得られるものを感じることができたように思う。
・ゴーヤーを栽培したことで、その生長の様子に興味関心を持ち、不思議さ、面白さに気付いて、調べたり、試したりする姿が見られた。身近な自然に親しみを持つ気持ちが育っていることが感じられた。
・ゴーヤーが苗から生長し、葉を茂らせ、花が咲いて実がなり、種ができてやがて枯れていく一連を見ることができ、枯れた葉を畑に漉き込んだことで、「この土にまたゴーヤーの種を植えたら、ゴーヤーの栄養で育つね」と植物の循環についても気付き始める様子が見られた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

・今年度、ゴーヤー栽培を実施し、緑のカーテンが上手く活用できたので、来年度も継続していきたい。枯れ葉を漉き込んで土作りも行ったので、来年度はそのことも子どもたちに伝え、繋がりが感じられるようにしていきたい。
・今年度は発電が始まったのが2学期だったので、子どもとモニターを見る機会が遅くなってしまったが、来年度は年度当初より、取り組んでいきたい。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

提出期限：2025年1月17日迄

貴園名	認定こども園みどりの森
-----	-------------

	タイトル	ゴーヤーの栽培
	<p>・子どもたちに、ゴーヤーの苗が届いたことや緑のカーテンを作ること、その効果について、寄贈の絵本を見せながら話した。子どもたちは、「そらとべあの南極の氷が溶けてかわいそう。エアコンを使うのではなく、緑のカーテンで涼しくなるほうがいい」と話していた。「そらべあちゃんがくれたゴーヤー」と言って、そらべあとゴーヤーを結びつけながら、親しみをもって、栽培する姿が見られた。</p> <p>・緑のカーテンができあがると、「どんぐりさん（隣のクラス）より、けやきさん（自分のクラス）の方が涼しい。緑のカーテンがあるからだね」と話す子もいた。</p>	

	タイトル	ゴーヤーの味比べ
	<p>・ゴーヤーが育つにつれ、その不思議さや面白さに気付き、興味関心をもっていた。寄贈して頂いた絵本もよく読んでおり、色の変化する様子や種も見てみたいと期待をもっている姿も見られた。</p> <p>・ゴーヤーの色の違うものを食べ比べ、「味が違う」「緑の方が苦くて黄色い方が甘い」「固さも違う」などと気付いたことを話し、さらに面白さを感じていたようだった。</p> <p>・家庭でも、ゴーヤーのことを調べてきた子がおり、「熟して黄色くなったゴーヤーの中には、赤いゼリーができて、すごくおいしいんだって!」と教えてくれ、黄色いゴーヤーを輪切りにしてみると、本当にゼリー状のものがでてきて、「うわ〜」と歓声をあげていた。みんなで食べてみて、「おいしい!」と喜んでいました。</p>	

	タイトル	ゴーヤーの美味しい食べ方を考えよう
	<p>・ゴーヤーは生のままだと、苦みがあるため、美味しく食べられるレシピを考えようということになった。子どもたちが考えたのは、「ゴーヤーの唐揚げ」である。衣に野菜だしや醤油、塩などを加え、揚げたところ、大変美味しくでき、何度もおかわりをしている子もいた。「ゴーヤーは、緑のカーテンも作ってくれて、こんなに美味しくてすごいね」と話していた。</p>	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

貴園名	にしのもりこども園					
活動名	はじめてみよう 緑のカーテン					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	19名
実施期間	開始日	4月22日	終了日	9月24日	実施延べ日数	155日

活動のテーマ	緑のカーテンは涼しくなるのか調べてみよう！
活動の内容	

- ・地球温暖化について考える→そらべあの紙芝居やゴーヤの絵本を見て、今の地球に起きていること、ゴーヤを植えるメリットを知る。
- ・ゴーヤの苗植え・水やり・観察→プランターの土づくりをして、苗を植える。交代で水やりしながら、育ちの変化に気づく。
- ・朝顔の植え・水やり・観察→花が咲いたら、色水遊びを楽しむ。
- ・ゴーヤの収穫→実が大きくなっていくことを楽しみ、収穫する。
- ・ゴーヤの試食→給食の先生に塩もみにしてもらい、実際に食べてみる。
- ・緑のカーテンとは別に、ソーラーパネルの電気量を毎日調べて記録し、月ごとのグラフを作る。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
	<ul style="list-style-type: none">・土と石灰、肥料を混ぜる土づくりから行った。肥料を初めて知る子がほとんどで、興味深そうに見ていた。ゴーヤの小さな変化をよく見ており、プランターごとに成長を比べたり、花が咲いたことをすぐに教えてくれたり、植物の成長段階を近くで見ること、様々な植物や野菜に興味を持つ子が増えた。・ゴーヤを良く観察して、絵を描いたことで、色味の違いを上手に表現できるようになったり、模写が少しずつ上達した。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
	<p>〈ゴーヤの日よけ効果を実感する〉</p> <p>今回は、設置場所や手入れの仕方が悪かったのか、葉が生い茂るほど伸びなかった。日かげがあまり出来ず、温度計を置いて比べる検証が出来なかった。ゴーヤの緑のカーテンが日よけになることを体感してもらいたい。</p>

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

貴園名	にしのもりこども園
-----	-----------

	タイトル	ゴーヤの観察
	<p>生長する過程をよく見ている子が多く、花のつぼみを見つけたり、花が咲き、小さな実を付けた所を見つけていた。つるが伸び、背比べをしたり、抱っこして上の方まで伸びたゴーヤを見て喜んでいました。</p>	

	タイトル	ゴーヤの試食
	<p>食べる前に、ゴーヤを食べたことがあるか聞いてみると、食べたことない子がほとんどだった。ゴーヤを塩もみして食べてみると、苦味に驚いている子、思わず泣きだしてしまう子がいた。少しドキドキしながら一口かじっている様子が可愛らしかった。ゴーヤの食感や味を知る良い機会だった。</p>	

	タイトル	発電量の記録とグラフ
	<p>太陽光発電のデータを毎日子ども達と確認し、記録を付け、グラフにまとめた。「昨日よりも多くなっているね」「今日は雨だから少なかったのかな」などと、毎日の変化を楽しんでいた。数字や数の大きさの勉強にもなり良かった。</p>	

活動中の写真3点以上（緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上）を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内にしてください